

## 2012 スーパー耐久 Rd,1

**吉田広樹**  
〈富士スピードウェイ〉

今シーズンのスーパー耐久レースに「TECHNO FIRST」さんより、ST-3クラスに参戦させて頂ける事になりました。ST-3クラスは排気量2,001～3,500ccの二輪駆動車により争われるクラスで、今回の富士は5メーカー7車種10台の車両で争われます。今回所属するテクノファーストさんは日産フェアレディZのZ34型とZ33型の2台でエントリーし、私はZ33型のマシンをドライブさせていただける事となりました。参戦が決定したのはレースウィークでしたが、それまでの期間本当に沢山の方が力を貸してくれた事でこのチャンスを頂けました。そのことを忘れずに、自分が求められていることを考え、チャンスに変えていきたいと思えます。

### 3月23、24日 フリー走行

23日は朝から雨が降り続く中、フリー走行がスタートしました。まずはチームメイトの小泉選手、堀田選手が中心となって走行を重ねます。私はこの日がこのマシンに初めて乗る機会だったので、まずはマシンに慣れることから始めます。チームメイトの選手とデータを比べ、徐々に走り方を修正していきます。翌24日もコース上はWETコンディションの中、フリー走行がスタートしました。この日からSTOの公式練習となったため、他のチームや同じクラスのマシンとの比較を行いながら周回を重ね、午前の走行はクラス7番手で終えます。午後からはコースもドライコンディションとなったため、各チー



ム予選のシュミレーションを行ったり、徐々にタイムを上げていきます。私もこのマシンをドライコンディションで乗るのは初めてとなりましたが、徐々にマシンの動かし方をつかんできた事もあり最終的に1'54,338というタイムで4番手につけ、全てのフリー走行を終えることとなりました。

### 3月25日 公式予選 DRY

#### ST-3クラス→4位/10台中

この日は朝から天候もよくドライコンディションの中、公式予選が行われました。S耐久の予選方法は毎レース、A,Bドライバースのタイムを合算し、合計タイムの少ないマシンからグリッドが確定します。まずはAドライバーの小泉選手がアタックし、クラス5番手のタイムを刻みます。続いて15分の予選時間の中、Bドライバーでアタックさせていただき、1'52,477というタイムで4番手につけました。そのタイムで合算した結果、クラス4番手(総合42台中/13位)からスタートすることになりました。予選時に初めてNEWタイヤを使わせてもらったのですが、アタックの仕方、クリアラップの取り方なども含めて、まだまだこれから勉強していかなければならないことも浮き彫りになった予選でした。

**TECHNO FIRST**

〈NO.1〉

## 2012 スーパー耐久 Rd,1

**吉田広樹**  
〈富士スピードウェイ〉

**決勝レース DRY**

**ST-3クラス→4位/10台中 (総合42台中/9位)**

午後に入り天候も快晴のまま決勝レースを迎えることとなりました。今回はチームのAドライバーを勤める小泉選手がスタートドライバーを担当します。レーススタート後の混戦の中、うまくポジションをキープして貰っていましたが、ステイント後半に入り一時6番手にポジションを下げてしまいます。しかし他車がピットに入る中走行を続け、クラストップを走行します。その後、堀田選手にドライバー交代を行い、6位でコースへ復帰。安定したラップタイムで周回を重ね、残り43週のタイミングで私へとドライバー交代を行いました。そこからは後半のことも考えタイヤマネジメントを行い、徐々にタイムを上げていきます。中盤からはこのマシンのベストラップを刻みながら前車を追い上げ、残り12週のタイミングでオーバーテイク。トラブルがでた車両もあり、4番手までポジションをあげます。そこからも前車を追い上げるべくプッシュしましたが、タイム差も大きかったことからそのまま4位で開幕戦を終えることとなりました。

今回がこのチームで初のレースとなりましたが、凄く高いレベルでレースを行っていることを再認識出来ました。今後はチームにとって必要なドライバーとなれるように、一発のタ

イムの出し方ももちろんですが、レース中のタイヤマネジメントやS耐ならではの他クラスとの混走など毎走行しっかりと学びながら今後のレースに繋げて行きたいと思います。今回のチャンスをご用意して頂いたテクノ・ファースト様、スポンサー様、そして関係者の皆様、本当にありがとうございました。このチャンスが頂けるまでに沢山の方の力をお借りしました。今までどれだけ沢山の方にお世話になってきたか、再認識できたシーズンオフでした。今回、力になって頂いた皆さんや今まで応援してくれた皆さんの為にもこのチャンスを無駄にせず、チーム一丸となって結果に繋がりたいと思います。それでは引き続きご指導、ご支援宜しくお願い致します。

TECHNO FIRST 吉田 広樹



**TECHNO FIRST**

〈NO.2〉